

豊橋の
いろんなところで
広がってます

認知症に
やさしいまちづくり

豊橋市中央地域包括支援
センター
認知症地域支援推進員
土川 知子

認知症患者と施策の動向

2022年現在、認知症の患者→→→→443.2万人

認知症の予備軍患者→558.5万人



小学生から中学生までの人数と等しい！

認知症基本法(2024年1月)の施行により、認知症になっても**自らの意思で社会生活を営める**ようにすること明記

★認知症が正しく理解され、地域全体で支えあう
まちづくりが重要

認知症が
“じぶんごと”になる
といいな★



豊橋市での認知症に やさしいまちづくり

チームオレンジの結成

一般市民の「認知症サポーター」が実際に認知症の人の話を聞き、できる範囲で手助けするボランティアのチーム



自治会や民生委員の方々による行方不明者搜索訓練や啓発練り歩き

認知症による行方不明者の早期発見のための搜索模擬訓練や、認知症の方への声掛け練習のほか、認知症にやさしいまちづくり啓発のチラシ配布をする練り歩き



豊橋市での認知症に やさしいまちづくり

バスの来ないバス停

実際に使われていたバス停を使用し、認知症の方の「帰りたい・行きたい」気持ちに寄り添い、心を落ち着けてもらえるためのバス停



認知症カフェ

認知症の人や家族、地域の方が安心した気持ちで参加できる、認知症の理解を深め、参加者みんなで楽しく過ごしたり様々な情報を知れる場



RUN伴(らんととも)豊橋

認知症の人でもそうでない人も一緒に市内をジョギングして、認知症にやさしいまちづくりを呼びかけたり、認知症を正しく楽しく知れるイベントを提供する

